

専門を越え
広い視野を

エグゼクティブ・プログラムは、文系理系を問わず、
大学院学生が自らの課題設定と解決の能力を
身につけることを目的としています。
(学部学生は単位取得は出来ませんが
受講できます)

東京大学大学院共通授業科目

エグゼクティブ・プログラム 12

[S1+S2(夏) 学期]

新たな価値創造と社会的責任 (2単位)

2016年 **4/7 (木) ~ 7/14 (木)** **毎週木曜日**

18:45 ~ 20:30 (6時限)

情報学環・福武ホール地下2階 **福武ラーニングシアター**

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_14_03_j.html

■ 現代日本の課題

- 4/7 小宮山宏 『課題先進国日本』
- 4/14 平田オリザ 『わかりあえないことから』
- 4/21 横山禎徳 『課題設定・解決のための「社会システム・デザイン」アプローチ』

■ 特別回

- 4/28 梶田隆章 『ニュートリノ振動の発見と神岡地下での基礎科学実験』

■ 未来社会の展望

- 5/12 藤本隆宏 『ものづくり現場・組織能力・設計思想 -21世紀の産業競争力論-』
- 5/19 藤原帰一 『自由世界から権力競合へ -中東・ロシア・中国』
- 5/26 秋山弘子 『高齢社会の課題と可能性』
- 6/2 本田由紀 『戦後日本型循環モデルの破綻をいかに乗り越えるか』

■ 未来社会のデザイン

- 6/9 隈研吾 『小さな建築』
- 6/16 永井良三 『日本の医療体制の特長と課題』
- 6/23 山中俊治 『人と融け合うデザイン ~マシンと有機体のエレガントな共鳴』

■ 未来社会を生きる

- 6/30 玄田有史 『希望の社会科学』
- 7/7 島藺進 『「人間改造」は望ましいか? -科学技術を制御する倫理性-』
- 7/14 原島博 『人あるいはヒトはこれからどうなるのか?』

*A1+A2(秋) 学期も開講いたします。

TODAI
EXECUTIVE
PROGRAM
2016



東京大学大学院共通授業科目

エグゼクティブ・プログラム12

TODAI
EXECUTIVE
PROGRAM
2015

S1+S2
(夏) 学期

新たな価値創造と社会的責任(2単位)

2016年 **4/7(木)～7/14(木)** **毎週木曜日**
18:45～20:30(6時限)

情報学環・福武ホール地下2階 福武ラーニングシアター

■ 講義スケジュール

■ 現代日本の課題

- 4/7 小宮山宏(東京大学第28代総長・株式会社三菱総合研究所理事長)
『課題先進国日本』
- 4/14 平田オリザ(劇作家・演出家)
『わかりあえないことから』
- 4/21 横山禎徳(東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム特任教授)
『課題設定・解決のための「社会システム・デザイン」アプローチ』

■ 特別回

- 4/28 梶田隆章(東京大学特別栄誉教授・宇宙線研究所長)
『ニュートリノ振動の発見と神岡地下での基礎科学実験』

■ 未来社会の展望

- 5/12 藤本隆宏(経済学研究科教授)
『ものづくり現場・組織能力・設計思想
-21世紀の産業競争力論-』
- 5/19 藤原帰一(法学政治学研究科教授)
『自由世界から権力競合へ -中東・ロシア・中国』
- 5/26 秋山弘子(東京大学高齢社会総合研究機構特任教授)
『高齢社会の課題と可能性』
- 6/2 本田由紀(教育学研究科教授)
『戦後日本型循環モデルの破綻をいかに乗り越えるか』

■ 未来社会のデザイン

- 6/9 隈 研吾(工学系研究科教授)
『小さな建築』
- 6/16 永井良三(東京大学名誉教授・自治医科大学学長)
『日本の医療体制の特長と課題』
- 6/23 山中俊治(デザインエンジニア・情報学環教授)
『人と融け合うデザイン～マシンと有機体のエレガントな共鳴』

■ 未来社会を生きる

- 6/30 玄田有史(社会科学研究所教授)
『希望の社会科学』
- 7/7 島 蘭 進(東京大学名誉教授・上智大学特任教授)
『「人間改造」は望ましいか? -科学技術を制御する倫理性-』
- 7/14 原島 博(東京大学名誉教授・情報学環特任教授)
『人あるいはヒトはこれからどうなるのか?』

エグゼクティブ・プログラムは、大学院共通授業科目です。文系理系を問わず、大学院学生が自らの専門を越え幅広い視野を培い、専門の違う仲間と交流しつつ学ぶことにより、課題設定能力や課題解決能力を身につけることを目的としています。

学内外の多様な専門を背景とした講師と受講生との切磋琢磨を通じ、これからの時代を担うために必要とされる知識基盤を身につけるようプログラムを設定しています。

今年度(2016年度)からS1+S2(夏)学期とA1+A2(秋)学期においてそれぞれ2単位講義として開講いたします。

■ 受講方法

* 大学院共通授業科目ですので、研究科によらず大学院学生の受講が可能です(学部学生の聴講も可能ですが単位取得はできません)。

* 大学院学生で単位取得希望者は、UT-mateにて履修登録を行ってください。科目番号は4990220です。また授業初回時にエントリーシートの提出をお願いします。エントリーシートは下記URLからダウンロードできます。

■ 会場地図



http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_14_03_j.html

■ お問い合わせ先

エグゼクティブ・プログラム事務担当

電話: 03-5841-2195(内線: 22195)

メール:
ep-info@iii.u-tokyo.ac.jp

URL: <http://todai-ep.jp>

